

## 第10期

# 運用報告書(全体版)

## 中国消費関連株オープン

【2015年8月18日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様の「中国消費関連株オープン」は、2015年8月18日に第10期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ  
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]  
<http://www.okasan-am.jp>



※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。  
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株主
信託期間	2010年8月16日から2020年8月18日までです。
運用方針	<p>中華人民共和国（以下、「中国」といいます。）の取引所上場の株式を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。</p> <p>投資にあたっては、中国国内の購買力の向上により恩恵を受ける消費関連企業に着目します。</p> <p>消費関連企業とは、消費者に最終消費財やサービスを提供する企業を指します。</p> <p>香港レッドチップ、香港H株、その他香港株式、上海B株および深センB株を投資対象とします。また、上海A株、深センA株にも投資を行うことがあります。A株に投資する際にはその値動きに連動する債券を組入れることがあります。また、中国籍企業が中国・香港以外の株式市場に上場している株式等（DR、カントリーファンドを含みます。）に投資を行うことがあります。原則として株式を高位に組み入れる方針ですが、市況環境等によっては高位にならない場合があります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	中華人民共和国の取引所上場株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>年2回、2月および8月の各月の18日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			株 組 入 比	式 率	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率					
	円		円		%	%	%	百万円	
6期(2013年8月19日)	10,288		100		0.1	82.7	—	155	
7期(2014年2月18日)	11,869		400		19.3	90.5	—	131	
8期(2014年8月18日)	12,069		300		4.2	90.1	—	97	
9期(2015年2月18日)	12,936		500		11.3	92.4	—	92	
10期(2015年8月18日)	12,213		300		△ 3.3	91.7	—	84	

(注) 基準価額および分配金(税込み)は1万口当たりです。基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する運用を目指しておりません。そのため、特定のベンチマークまたは参考指数を設けておりません。

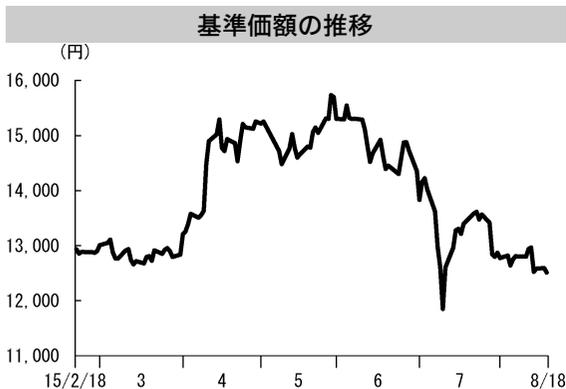
## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	債 組 入 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2015年2月18日	12,936		—		92.4		—
2月末	13,011		0.6		92.5		—
3月末	13,212		2.1		90.6		—
4月末	15,217		17.6		91.4		—
5月末	15,302		18.3		93.4		—
6月末	13,831		6.9		90.8		—
7月末	12,775		△ 1.2		91.4		—
(期 末)							
2015年8月18日	12,513		△ 3.3		91.7		—

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税込み)込み、騰落率は期首比です。

## ◎基準価額の推移

基準価額は期首の12,936円から、当期末は12,213円となりました。なお、当期末において300円（税込み）の収益分配を行いましたので、分配金を含めた値下がり額は423円となりました。



(注) 基準価額は1万円当たり、期末の基準価額は分配金(税込み)込みです。

## ◎基準価額の変動要因

### (主なプラス要因)

- 商品構成の改善や原材料価格の下落などを受けて、高位に組み入っていたスポーツウェア株が上昇したこと。
- オンライン広告の成長とモバイルゲーム業界の中で優位性を維持しているIT株が堅調に推移したこと。

### (主なマイナス要因)

- 成長性に着目して保有を継続したテクノロジー株が2015年5月以降に大きく下落したこと。
- 追加的な金融緩和期待から中国本土市場の上昇を背景に運用益の増加が見込まれると判断し高位に組み入れた保険株が株式市場全体の急落や天津で起きた爆発事故に伴う保険金支払いの増加懸念などから下落したこと。

## ◎投資環境（市況）

香港・中国株式市場は、追加的な金融緩和が好感された一方、景気減速懸念が続いたことなどから、2015年3月末にかけて方向感に乏しい展開となりました。しかし、4月上旬には、中国政府が「一帯一路」構想などを発表したことに加え、中国本土の公募ファンドによる香港市場への投資規制が解禁されたことから、香港市場は急伸しました。その後、米国の利上げ観測への警戒感が強まったものの、中国本土市場の大幅高が下支えとなり、5月にかけては高値圏でもみ合いました。6月以降は、ギリシャ債務問題を巡る先行き不透明感から、下落に転じました。また、中国本土市場では、個人投資家の信用取引の処分売りから急落する展開となりました。7月中旬は、ギリシャの金融支援が合意されたことや、中国当局が株価対策を打ち出したことから、戻りを試す展開となりました。8月以降は、中国人民銀行が事実上の人民元切り下げを実施したことを受けて海外の投資資金が流出するとの見方が浮上したほか、外貨建て債務の多い企業の返済負担が増えるとの懸念が強まり、香港市場は再び軟調な展開となりました。

## ◎ポートフォリオについて

業績の拡大が予想される銘柄を中心に選別投資を継続する方針で臨みました。業績の上方修正が見込まれる消費関連セクターのウェイトを引き上げると共に、一時全株売却した娯楽関連株については政策的な悪材料が出尽くしたと考え、再度組み入れました。金融セクターについては、追加金融緩和に対する期待が続くと考え、現状のウェイトを維持しました。個別には大都市を中心に環境問題が深刻化する中で、需要拡大が見込まれる浄水関連株や、中長期的な成長性の観点から天然ガスなどの公益株に選別投資をしました。一方で、自動車株や通信株などの利益確定売りを実施したほか、株価が軟調に推移した石油株やテクノロジー株を一部売却しました。

## ◎分配金

当ファンドは、毎年2月18日、8月18日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配収益対象とします。分配金額は委託会社が分配可能額、基準価額水準などを勘案のうえ決定します。当期の分配金につきましては、1万口当たり300円（税込み）とさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

### (分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第10期
	2015年2月19日～ 2015年8月18日
当期分配金	300
(対基準価額比率)	2.398%
当期の収益	—
当期の収益以外	300
翌期繰越分配対象額	2,665

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### [投資環境の見通し]

中国経済は、輸出不振に加え、不動産関連の固定資産投資額の伸びが鈍化しており、景気減速に対する警戒感が続くと思われます。香港・中国株式市場では、中国人民銀行が事実上の人民元切り下げを実施したことを受けて海外の投資資金の流出が懸念されるほか、外貨建て債務の多い企業の返済負担が増えるとの懸念が残り、短期的には弱含みの展開になると考えられます。しかし一方で、中国政府が相場の急落時には再び株価対策を講じることや相場安定化のために為替介入を実施することなどが見込まれ、株式市場を下支えする要因になると考えます。中長期的には、中国政府が金融・財政両面の政策支援を行うとの期待から、香港・中国株式市場は再び上昇基調を辿るものと予想します。

### [運用方針]

マクロ環境や企業業績動向を分析し、セクターウェイト及び銘柄選択を重視した投資を行う方針です。中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視しながら、市場の投資テーマや個別銘柄のバリュエーション、流動性などを考慮し、中国国内の購買力の向上により恩恵を受ける消費関連銘柄を選別する方針です。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2015年2月19日～2015年8月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	126	0.910	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 68 )	( 0.495 )	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 52 )	( 0.373 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 6 )	( 0.043 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	21	0.153	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 21 )	( 0.153 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	14	0.104	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 14 )	( 0.104 )	
(d) そ の 他 費 用	66	0.474	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 63 )	( 0.457 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	( 0.006 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 2 )	( 0.011 )	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	227	1.641	
期中の平均基準価額は、13,891円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年2月19日～2015年8月18日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香港	百株 2,130 ( 45)	千香港ドル 2,795 ( ー)	百株 3,083	千香港ドル 3,078

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てです。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2015年2月19日～2015年8月18日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	92,746千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	88,445千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.04

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年2月19日～2015年8月18日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 44	百万円 11	% 25.0	百万円 48	百万円 14	% 29.2

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	147千円
うち利害関係人への支払額 (B)	51千円
(B) / (A)	34.6%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

## ○組入資産の明細

(2015年8月18日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
					外貨建金額	邦貨換算金額
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
SANDS CHINA LTD	40	—	—	—	消費者サービス	
AIR CHINA LTD-H	200	300	215	3,461	運輸	
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	—	130	265	4,266	耐久消費財・アパレル	
BANK OF CHINA LTD-H	600	590	240	3,863	銀行	
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LTD	280	180	96	1,545	公益事業	
BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE	70	—	—	—	自動車・自動車部品	
BYD ELECTRONIC INTERNATIONAL CO LTD	150	260	163	2,628	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H	140	220	135	2,182	銀行	
CHINA LILANG LTD	—	150	118	1,901	耐久消費財・アパレル	
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	—	50	141	2,271	保険	
CHINA MOBILE LTD	20	5	50	809	電気通信サービス	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	—	50	168	2,700	食品・飲料・タバコ	
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT LTD	160	120	280	4,506	不動産	
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	—	40	23	369	エネルギー	
CHINA RESOURCES LAND LTD	140	140	282	4,538	不動産	
CHINA PACIFIC INSURANCE GROUP CO LTD-H	—	40	127	2,038	保険	
CHINA TRAVEL INTL INV HK	400	200	61	991	消費者サービス	
CITIC SECURITIES CO LTD-H	20	—	—	—	各種金融	
CLP HOLDINGS LTD	15	15	101	1,631	公益事業	
CHINA GAS HOLDINGS LIMITED	100	100	129	2,073	公益事業	
DONGFENG MOTOR GRP CO LTD-H	100	—	—	—	自動車・自動車部品	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LIMITED	20	60	202	3,245	消費者サービス	
GREAT WALL MOTOR COMPANY-H	25	—	—	—	自動車・自動車部品	
HENGAN INTL GROUP CO LTD	15	10	82	1,329	家庭用品・パーソナル用品	
HONG KONG & CHINA GAS	50	55	86	1,382	公益事業	
INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA-H	250	250	129	2,074	銀行	
HAITONG SECURITIES CO LTD-H	60	—	—	—	各種金融	
LENOVO GROUP LTD	160	120	86	1,392	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
PETROCHINA CO LTD-H	—	100	72	1,155	エネルギー	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	20	40	171	2,747	保険	
SINO BIOPHARMACEUTICAL LIMITED	120	120	110	1,773	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SINOTRANS LIMITED-H	400	—	—	—	運輸	
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	50	20	57	916	耐久消費財・アパレル	
TENCENT HOLDINGS LTD	30	30	426	6,837	ソフトウェア・サービス	
TSINGTAO BREWERY CO LTD-H	40	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
ZTE CORP-H	100	160	278	4,463	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	640	160	54	880	ソフトウェア・サービス	
SIHUAN PHARMACEUTICAL HLDGS	—	200	88	1,415	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NEW CHINA LIFE INSURANCE C-H	100	12	39	637	保険	
LIJUN INTL PHARMACETL HLDG	300	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HUADIAN FUXIN ENERGY CORP -H	620	400	127	2,041	公益事業	
COSMO LADY CHINA HOLDINGS CO	—	140	114	1,840	耐久消費財・アパレル	
CAR INC	—	60	94	1,521	運輸	
合計	株数・金額	5,435	4,527	4,824	77,438	
	銘柄数<比率>	33	34	—	<91.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の&lt; &gt;内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 一印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2015年8月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	77,438	87.2
コール・ローン等、その他	11,328	12.8
投資信託財産総額	88,766	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産 (80,354千円) の投資信託財産総額 (88,766千円) に対する比率は90.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1香港ドル=16.05円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	88,766,618
コール・ローン等	8,779,898
株式(評価額)	77,438,762
未収入金	2,516,549
未収配当金	31,408
未収利息	1
(B) 負債	4,291,981
未払金	1,334,013
未払収益分配金	2,075,069
未払信託報酬	876,767
その他未払費用	6,132
(C) 純資産総額(A-B)	84,474,637
元本	69,168,975
次期繰越損益金	15,305,662
(D) 受益権総口数	69,168,975口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,213円

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,2213円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は71,223,675円、期中追加設定元本額は5,102,556円、期中一部解約元本額は7,157,256円です。

## ○損益の状況 (2015年2月19日～2015年8月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,286,681
受取配当金	1,298,212
受取利息	△ 11,531
(B) 有価証券売買損益	△ 3,500,092
売買益	9,494,100
売買損	△12,994,192
(C) 信託報酬等	△ 1,333,931
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,547,342
(E) 前期繰越損益金	18,309,628
(F) 追加信託差損益金	2,618,445
(配当等相当額)	( 2,201,935)
(売買損益相当額)	( 416,510)
(G) 計(D+E+F)	17,380,731
(H) 収益分配金	△ 2,075,069
次期繰越損益金(G+H)	15,305,662
追加信託差損益金	2,618,445
(配当等相当額)	( 2,201,935)
(売買損益相当額)	( 416,510)
分配準備積立金	16,234,559
繰越損益金	△ 3,547,342

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等は消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第10期
(a) 配当等収益(費用控除後)	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	2,201,935円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	18,309,628円
分配対象収益(a+b+c+d)	20,511,563円
分配対象収益(1万口当たり)	2,965円
分配金額	2,075,069円
分配金額(1万口当たり)	300円

## 用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項 目	説 明
<b>資産</b>	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
<b>負債</b>	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
<b>純資産総額(資産－負債)</b>	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
<b>受益権総口数</b>	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

## 用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項 目	説 明
<b>配当等収益</b>	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
<b>有価証券売買損益</b>	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
<b>信託報酬等</b>	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
<b>当期損益金</b>	当期における収支合計です。
<b>前期繰越損益金</b>	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
<b>追加信託差損益金</b>	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
<b>計</b>	収益分配前の期中の収支の総合計です。
<b>収益分配金</b>	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
<b>次期繰越損益金</b>	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	300円
支払開始日	2015年8月24日（月）までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店

## 〈お知らせ〉

弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年4月1日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。

- ① 運用企画部の新設
- ② 投資調査部を投資情報部に改称
- ③ 運用各部を投資対象資産別に再編
- ④ トレーディング部を運用本部から分離